

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月26日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				団体の目的		構成員の資格					団体の性格を明らかにする事項			構成員の数	
1			○	石井 健一	男	39	農業	主食用米 6.33ha	該当	非該当					今まで地域の担い手として農地保全に努めてきた。今後も地域の農地保全のため、さらに貢献したいと思ったため。
				平成16年3月	県立仁賀保高等学校卒業			畑作 0.6ha							
				平成23年3月	株式会社 秋田自動車興業入社			(ミニトマト・スイカ他)							
				令和4年3月	由利本荘自動車整備協業組合退社			飼料用米 0.78ha							
				令和4年4月	就農			年間従事日数 300日							
2			○	佐々木 純一	男	68	農業	主食用米 20.0ha	該当	非該当				主に、次に掲げる項目に取り組むために応募しました。 ①農地の確保と有効利用 ②農地等の利用の最適化 ③農業の担い手の育成・確保 ④地域の課題解決 これまでの農業委員としての経験を生かしていきたい。	
				秋田しんせい農業協同組合(32年8ヵ月在職)を平成23年3月に退職後就農。			畑作(大豆) 8.0ha								
				平成29年8月1日より農業委員。 令和7年4月1日より内越土地改良区理事。 令和7年4月1日より赤田環境保全向上活動組織代表。 令和7年4月1日より赤田集落協定代表。			年間従事日数 200日								

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月26日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				経歴		団体の目的	構成員の資格				団体の性格を明らかにする事項				
3		○		富樫 公一	男	69	農業	主食用米 15.0ha	該当	非該当	由利本荘市子吉土地改良区理事長 工藤隆夫		375人	農業委員会会長としての実績もあり今後益々活躍が期待できます。	
				昭和52年3月	秋田県立農業短期大学卒業		畑作(トマト、枝豆、ホウレンソウ他)	0.3ha			農業生産の基盤整備及び開発を図り、農業生産性の向上・農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的とする。	土地改良区の地区内にある土地につき土地改良法第3条に規定する資格を有する者。			土地改良施設の新設、改修並びに維持管理。
				昭和52年4月	就農										
				昭和59年1月	由利本荘市消防団活動(～平成27年3月退団)										
				平成7年4月	秋田県農協青年部協議会委員長(～平成9年3月退任)										
				平成9年6月	AKT「JAみどりの広場」コメンテーター(～平成11年5月退任)										
				平成12年6月	(株)三浦組入社(～平成28年2月退社)										
				平成22年3月	由利本荘市子吉土地改良区理事(～平成26年2月)										
				平成23年1月	薬師堂町内会長(～平成23年12月)										
				平成26年3月	由利本荘市子吉土地改良区理事長(令和4年3月)										
				平成26年8月	由利本荘市農業委員(～令和5年7月)										
				令和5年8月	由利本荘市農業委員会会長			年間従事日数 250日							

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月26日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				団体の目的		構成員の資格					団体の性格を明らかにする事項	構成員の数			
4			○	伊藤 純二	男	77	無職		非該当	非該当					農業の経験はありませんが、(畑で枝豆、玉ねぎは真似事で少々) 田は若干所有しているが他の人に委託している、畑作(アスパラガス、ミニトマト等)の作業を間近に見ながら、何か農業から得るものがあれば嬉しい。
				昭和42年7月	秋田県警察本部採用(事務吏員)										
5			○	板垣 利明	男	71	農業	主食用米	該当	非該当					農地を農地として継続していくために、担い手の確保と遊休農地の発生防止に努めたい。
				昭和48年3月	高校卒業 就農										

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月26日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				経歴		団体の目的	構成員の資格				団体の性格を明らかにする事項				
6		○		真坂 和都	男	51	農業	主食用米 5.6ha	該当	非該当	直根地区集落代表者会 会長 梶原昌章			地域の総意で、農業委員としてその職を遂行願いたい。	
				平成24年3月 認定農業者 平成27年4月 猿倉協定集落役員 同環境保全組合役員 平成31年4月 本海獅子舞番楽猿倉講中代表 平成31年3月 秋田しんせい農業協同組合青年部長(～令和7年3月) 令和7年3月 JA秋田しんせい青年部参与 令和2年4月 猿倉部落会道水路部長 令和5年8月 由利本荘市農業委員	畑作(そば) 5.0ha  年間従事日数 200日	直根地区各集落間の連絡調整と合意形成、もって地域社会の振興を図る。	直根地区各町内会、部落会の代表者。	直根地区集落代表者会規約第3条各号。							
7		○		尾留川 正敏	男	66	農業	主食用米 1.2ha	非該当	非該当	前郷第一営農組合 組合長 小林恵一			地域の農家からの人望も厚く、地域の事業にも精通されている。農業情勢にも知識と関心を持っており、農業委員として活躍が期待できる。	
				昭和57年4月 TDK株式会社入社 平成21年4月 就農 平成21年4月 前郷第一営農組合会計 令和7年1月 馬喰町集落支部長 令和7年2月 TDK株式会社退社 令和7年12月 馬喰町支部長退任	年間従事日数 240日	共同化を通して効率的な農業経営を目的とする。	前郷地区に農用地の使用収益権を有するもの。	当組合は農業経営を行っているほか、農作業の事業を行っている。							

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月26日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）						推薦者				推薦・応募の理由	
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別	年齢		職業
				経歴			団体の目的				構成員の資格				団体の性格を明らかにする事項
8			○	菅原 文克	男	60	農業	主食用米 20.0ha 畑作 3.6ha <small>(そば・アスパラガス)</small>	該当	非該当				団体の性格を明らかにする事項 構成員の数	農業者の高齢化・担い手不足等地域農業の課題が山積している中、遊休農地の発生防止、農地利用最適化の推進、地域計画のブラッシュアップ等に取り組み、課題解消に努めて参ります。
								年間従事日数	270日						

由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月26日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由			
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業	
				団体の目的		構成員の資格					団体の性格を明らかにする事項	構成員の数				
9			○	齋藤 誠	男	63	農業	主食用米 4.6ha 畑作(ミニトマト等) 0.1ha 果樹(りんご) 1.3ha	該当	非該当					引き続き農業委員として農地の有効利用を図り、遊休農地、耕作放棄地の発生防止、担い手の育成確保や地域農業・農村の維持継続発展のために頑張ります。	
				昭和58年3月			秋田県立農業短期大学卒業									
				平成15年4月			由利地域青年農業者会議会長・秋田青年農業者会議理事 (～平成17年3月)									
				平成16年10月			秋田県経営農業士認定									
				平成22年10月			秋田県指導農業士認定									
				平成23年4月			由利本荘市就農定着支援チーム員									
				平成23年8月			由利本荘市農業委員									
				平成24年1月			大森台りんご生産組合組合長 (～令和7年3月)									
				平成24年4月			西目町認定農業者会会長 (～令和元年5月)									
				平成25年3月			(農)サンファーム潟保代表理事									
				平成25年1月			西目町果樹協会副会長									
				平成25年4月			JA秋田しんせいりんご部会副部会長									
				平成26年2月			由利地域農業士会副会長 (～令和2年1月)									
				令和2年2月			由利地域農業士会監事(令和8年2月)									
				平成31年4月			由利本荘市土地改良区西目地区維持管理委員、発電事業管理委員									
				令和7年4月			秋田県農業士連絡協議会理事									
				令和8年3月			由利地域農業士会会長									
							年間従事日数	340日								

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月26日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				経歴		団体の目的	構成員の資格				団体の性格を明らかにする事項				
10		○		巴 寛	男	64	農業	主食用米 23.0ha	該当	非該当	由利本荘市鮎川土地改良区 理事長 畠山 孝久				土地改良区役員、又地域の担い手として指導的役割をしている。
				令和2年9月 (株)三浦組退職 令和5年8月 由利本荘市農業委員			鮎川土地改良区は、農業生産の基盤整備を図り、農業生産性の向上、農業構造改善に資する。				鮎川地域に水田を持つ人	由利本荘市鮎川土地改良区定款	154人		
11		○		畠山 典雄	男	66	農業	主食用米 2.0ha 畑（スイカ） 10.0a	非該当	非該当					農業高校を出てから中山間地で農業を営んでいます。しかし今現在農家の高齢化、後継者不足で山間地区では耕作放棄遊休農地化が増大しております。少しでもこの状況を改善するために農業委員に応募しました。よろしくお願ひします。
				昭和53年3月 大曲農業高校卒業 昭和53年4月 大曲朋栄技術 平成元年6月 大内天野ミュージック 平成19年3月 秋田おばこ農協 平成30年12月 藤井工業			年間従事日数 210日								

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月26日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				団体の目的		構成員の資格					団体の性格を明らかにする事項			構成員の数	
12			○	佐藤 角栄	男	51	農業	主食用米 3.1ha	該当	非該当					これまでの農業経験を活かして、担い手や、農地利用集積を考えている方々への情報提供をし、地域社会のために農業委員として頑張りたい。
				平成7年4月	就農		飼料用米 0.4a								
				平成23年4月	JA 青年部部长		畑（リンドウ） 0.6a								
				令和5年8月	由利本荘市農地利用最適化推進委員		畜産（黒毛和牛） 7頭								
							酒米 0.9ha								
				年間従事日数		220日									
13			○	畑山 留美子	女	57	無職	なし	非該当	非該当					地域農業者の高齢化、担い手不足など、今後の農業に関する課題は山積しており、昨年度策定された地域計画においても現状維持の地域が多く、将来の地域のあり方について、今まで以上に地域のつながりが必要になるだろう。地域に活力を取り戻すために、女性の農業者の活動の場、コミュニティの場を確立し、女性農業委員も一緒になり今後の地域について明るい未来の展望ができるような活動をしていきたいと考えています。
				昭和62年3月	秋田市立秋田商業高等学校卒業										
				昭和62年4月	(株)秋田銀行入行										
				平成3年12月	同行退職										
				平成15年3月	(株)マックスバリュ東北矢島店入社										
				平成25年4月	同社退職										
				平成27年4月	由利本荘市矢島町土地改良区勤務										
				令和7年3月	同改良区退職										
				平成29年8月	市農業委員 (現在に至る)										
				年間従事日数		0日									

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月26日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由			
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業	
				団体の目的		構成員の資格					団体の性格を明らかにする事項					
14			○	豊島 靖喜	男	62	農業	主食用米 5.5ha その他の事項 果樹園の手伝い	該当	非該当					遊休農地が増加する中、この地域での、未来の農業を考えた場合、今出来ることは何なのか考えたいと思います。	
				令和8年1月			矢島認定農業者									
				平成19年11月			由利本荘市矢島町土地改良区 総括監事									
				平成29年8月			由利本荘市農地利用最適化推進委員									
				令和2年6月			秋田県農業共済組合 損害評価会委員									
				令和5年8月			由利本荘市農業委員									
						年間従事日数 200日										
15			○	佐々木 亨	男	45	農業	主食用米 20.1ha 飼料用米 13.5ha 畑作(ハウス冬春 ハウレンソウ) 200坪 その他の事項 遠隔地や中山間地・小区画の圃場が多くあり、水管理や草刈りといった日常作業が課題となっているが、人手の確保や薬剤の利用、スマート機器の活用により、対応に取り組んでいる。	該当	非該当					離農する農家が増加している地域の実情にあって、担い手農家の立場で、積極的に農地を受け入れたり、斡旋するなどして、耕作放棄地の防止に努めてきた。現場の最前線にいる農家の立場で、地域農業の発展のために、農業委員として頑張りたい。	
				平成16年3月			東北大学工学部電子工学科卒業									
				平成16年4月			日鉄ソリューションズ(株)入社									
				平成17年10月			日鉄ソリューションズ(株)退社									
				平成17年11月			ウェブリオ(株)入社									
				平成20年3月			ウェブリオ(株)退社									
				平成20年4月			就農									
				平成22年4月			由利農近ゼミ会計(～平成23年3月)									
				平成26年8月			農業委員									
				令和7年2月			(株)五平農園 代表取締役									
				令和8年3月			平ノ脇水利組合会長									
						年間従事日数 300日										

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月26日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由			
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業	
				団体の目的		構成員の資格					団体の性格を明らかにする事項	構成員の数				
16			○	佐々木 善永	男	64	農業	主食用米 2.0ha	該当	非該当					これまでの経験を活かし、担い手の育成、耕作放棄地の発生防止、農業基盤、地域農業を守っていききたいと思います。	
				令和5年3月	西目農業高等学校卒業		畑作(タラの芽) 1.1ha									
				平成15年4月	タラの芽部会長 令和5年3月まで		畜産(肉用牛繁殖)母牛 11頭									
				平成18年10月	経営農業士(平成22年9月まで)											
				平成22年10月	指導農業士(現在まで)											
				平成19年4月	東由利畜産振興会長											
				令和7年4月	由利本荘市消防団副団長											
						年間従事日数	365日									
17			○	小野 晃一	男	62	農業	主食用米 2ha	該当	非該当					私が住む地区も高齢化が進みそのため農業を中心となる方の年齢も70歳代となり離農する方も少しずつ増えてきました。ここ数年の農業委員の活動を活かし少しでも荒廃農地を防げるよう頑張らせてもらえればと思います。	
				平成27年3月	(株)マシンマックス退社		畜産(肉用牛) 3頭									
				平成27年4月	就農											
				平成29年8月	農地利用最適化推進委員											
				令和2年8月	農業委員											
				令和5年4月	由利本荘市土地改良区理事(現在まで)											
				令和5年8月	農業委員(現在まで)											
						年間従事日数	365日									

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月26日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				団体の目的		構成員の資格					団体の性格を明らかにする事項			構成員の数	
18			○	佐藤 源樹	男	40	農業	主食用米 12.0ha	該当	非該当					農業の収入、地位向上のために頑張りたいと考えたため。
				平成20年3月	東北工業大学建設システム学科卒業		飼料用米 3.0ha								
				大学卒業後	実家の農業に従事		畑作(アスパラ) 0.5ha								
				令和5年8月	由利本荘市農業委員										
							年間従事日数	250日							
19			○	佐藤 崇	男	51	農業	主食用米 0.13ha	該当	非該当					農業者の高齢化により、大離農時代が目前に迫っている。これまでの農業経験を生かし、新規就農者の掘り起こしや、耕作放棄地を少しでも減らす取り組みに微力ながらも携わりたい。
				平成9年3月	東京農業大学農学部農学科卒業		畑作施設いちご 240坪								
				平成9年4月	東京新宿青果(株)入社 (～平成13年9月)		果樹(モモ) 0.5ha								
				平成13年10月	由利本荘市鳥海町に戻り就農										
							年間従事日数	300日							
				平成29年8月	由利本荘市農業委員(～令和5年7月)										
				令和6年3月	(農)栗沢ファーム代表理事 ※ファームの農業にも従事している										

由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月26日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				経歴			団体の目的				構成員の資格			団体の性格を明らかにする事項	
20	○			三浦 徳也	男	45	会社役員	主食用米 60ha	該当	非該当	大瀧 浪雄	男	76	農業	松ヶ崎地域は中山間地域です。狭小圃場が集まり農業者の高齢化、離農者が著しく担い手不足です。農地集積、農作業の効率化、収益増を目指し有限会社折林ファーム取締役社長三浦徳也氏46歳は松ヶ崎地区農地集積加速化基盤整備事業を立ち上げ令和7年12月41.7haを中心となり無事に終了しました。三浦徳也氏は道川在住、事務所のある折林（松ヶ崎）まで就農していません。耕作地は松ヶ崎地域から岩城地域外へと幅広く拡大、通年農業を通して地域に貢献、農業に関する織見は強く営農技術革新、インフラ、資源循環を通し地域農業のリーダーとして活躍しております。よって松ヶ崎地区担当として三浦徳也氏を推薦します。
				平成11年3月	本荘高校 商業科卒業			畑作（ソバ、玉ねぎ） 40ha			柳田 継雄	男	76	農業	
				平成11年4月	総合警備保障(株)入社			畜産（比内地鶏） 15,000羽			能登屋 万治郎	男	75	農業	
				平成19年9月	アトレ(株)入社										
平成23年8月	(有) 折林ファーム入社														
				平成31年1月	(有) 折林ファーム代表取締役就任										
							年間従事日数	350日							

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月26日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				団体の目的		構成員の資格					団体の性格を明らかにする事項	構成員の数			
21		○	加藤 三敏	男	62	農業	主食用米 3.15ha	該当	非該当						地域の高齢化が加速する中、離農され放置される農地を有効に利用するため、地元の方々と共に相談し、協力しながら今後の農業を考えていきたい。
			昭和59年3月	県立農業短期大学 畜産学科卒業		畜産（繁殖） 10頭									
			昭和59年3月	JA鳥海研修											
			昭和60年4月	(株)つるまい就職											
			昭和61年4月	由利畜産農業協同組合連合会入											
			平成8年4月	JA秋田しんせい 畜産課											
			令和3年3月	JA秋田しんせい 畜産課 退職											
令和5年8月	由利本荘市農業委員		年間従事日数 300日												
22		○	吉田 真大	男	24	農業	畑作(ミニトマト) 0.8ha	非該当	非該当					農業委員として頑張りたい。	
			令和2年4月	岩手県立農業大学校入学											
			令和4年3月	岩手県立農業大学校卒業											
			令和4年4月	就農											
			令和5年8月	農地利用最適化推進委員		年間従事日数 300日									

由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月26日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				団体の目的		構成員の資格					団体の性格を明らかにする事項			構成員の数	
23			○	伊東 金一	男	68	生活支援員（知的障害施設）	その他の事項 自家の農業の状況 農家（農地面積約210a）ではあるが、教員という職業の特殊性もあり、約60%は地域の担い手農家に水田小作をお願いし、残りの約40%はJA秋田しんせい仲介での大豆栽培の全面作業委託をお願いしている。	非該当	非該当	職業内容(概要) ①昭和60年～平成29年までの農業高校在職中は、将来の地域農業を担う農業後継者や農業関連産業等の従事者の育成に向けて農業教育を行う。 ②令和元年～令和4年の農業研修センター在職中は、県の農業フロンティア研修生や地域で学ぶ（能代市、秋田市、横手市等）研修生の新規就農者に対して、「農業基礎講座」を担当し、農業全般について座学を行う。 ③令和5年からは、知的障害者へ作業活動等を通して生活支援を行う。			農業高校での農業教育や秋田県農業研修センターでの新規就農者教育に長い間携わり、現状の地域農業における諸課題・諸問題や、将来の地域農業の目指すべき方向性等に関して大きな関心を持っている。 その上で、「農業委員・農業委員会」の立場になればできる、地域農業の発展により一層つながるよう、農業の担い手が活躍できる環境づくりを微力ながら一緒に構築できれば良いと考え応募した。	
				昭和55年3月		東京農業大学農学部農学科卒業									
				平成56年4月～59年3月		講師（農業）									
				昭和60年4月		大曲農業高校教諭（農業） ～（15年間勤務）以降、金足農業高校、県総合教育センター、教育庁高校教育課									
				平成20年4月		仁賀保高校（教頭）									
				平成23年4月		秋田北鷹高校（教頭）									
				平成24年4月		金足農業高校（副校長）									
				平成26年4月～29年3月		大曲農業高校（校長）定年退職									
				令和元年4月～4年3月		県農業研修センター（専門員）									
				令和5年4月		水林新生園（生活支援員）									
				年間従事日数		0日									

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月26日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				経歴		団体の目的	構成員の資格				団体の性格を明らかにする事項				
24			○	井上 博美	女	55	市会計年度任用職員		非該当	非該当					農業委員会事務局に2年在籍して事務的な部分（農地の貸し借り等）を理解することが出来て、今度は現場目線で農業に携わることが出来たらと思い、応募しました。今まで培った経験を活かし頑張っていきたい。
				平成3年3月			学校法人秋葉学園千葉情報経理専門学校卒業								
				平成3年4月			株式会社京葉銀行入社（平成3年12月）								
				平成4年1月			TOTOバスクリエイト株式会社入社（～平成12年2月）								
				平成13年7月			株式会社豊栄建設入社（平成20年9月）								
				平成22年1月			社会福祉法人久盛福社会特別養護老人ホーム広洋苑入社（～平成22年3月）								
				平成22年5月			秋田県にかほ市商工会勤務（平成22年9月）								
				平成22年9月			由利本荘市役所アルバイト勤務（～令和5年4月）								
				令和5年5月			由利本荘市役所健康づくり課勤務（～令和6年3月）								
				令和6年4月			由利本荘市農業委員会事務局勤務 現在に至る（～令和8年3月まで）								
							年間従事日数	0日							